

警告 安全のために

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

警告

火災

感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。

禁止

雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない
車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

運転中はヘッドホンを使用しない

自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。

禁止

注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

安定した場所に取り付ける
振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

取り付け、接続作業をするときには、必ずイグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションキーをONにしたまま作業をすると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの危険があります。

禁止

パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認してください。

禁止

分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超えてしまいます。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物を落とさない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本機の通風口や放熱板をふさがない

通気口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

禁止

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではカーオーディオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について
この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

主な仕様

電源

DC 12 V カーバッテリー（マイナスアース）
340mA
- 10 ~ +55
約148×34×101 mm
（幅／高さ／奥行き）
約470 g
バスケーブル（1）
RCAピンコード（1）
マジックテープ（2組）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

消費電流

340mA

使用温度範囲

- 10 ~ +55

寸法

約148×34×101 mm
（幅／高さ／奥行き）
約470 g

重量

約470 g

付属品

バスケーブル（1）
RCAピンコード（1）
マジックテープ（2組）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

別売りアクセサリ

バスケーブル（RCAピンコード付属）
RC-61（1 m）RC-62（2 m）
RCAピンコード
RC-63（1 m）RC-64（2 m）
RC-65（5 m）
プラグアダプター
（ステレオミニ⇄ステレオ標準）
PC-233S

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

SONY

3-232-755-02 (2)

外部入力セレクター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

XA-300

Sony Corporation © 2001 Printed in Korea

主な特長

XA-300は、ソニーバスシステム対応のマスターユニットにCD/MD機器や非対応のポータブル機器（DVDプレーヤー、MDウォークマン、ノートパソコンなど）を接続するための外部セレクターです。
車内で、ポータブルメディアの音源をお楽しみいただけます。

WALKMANは、ソニー株式会社の登録商標です。

取り付け/接続部品の確認（付属品）

① バスケーブル

（2m）

② RCAピンコード

（2m）

③ マジックテープ

（2組）

部品表に記載されていないコード類や機器はすべて別売品です。

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときの相談は下記までお問い合わせください。
テクニカルインフォメーションセンター
電話：048-794-5194
受付時間：月～金 9:00～18:00
（祝日、年末年始、弊社休日を除く）
ご相談になるときは次のことをお知らせください。
・型名
・故障状態：できるだけ詳しく
・お買い上げ年月日

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

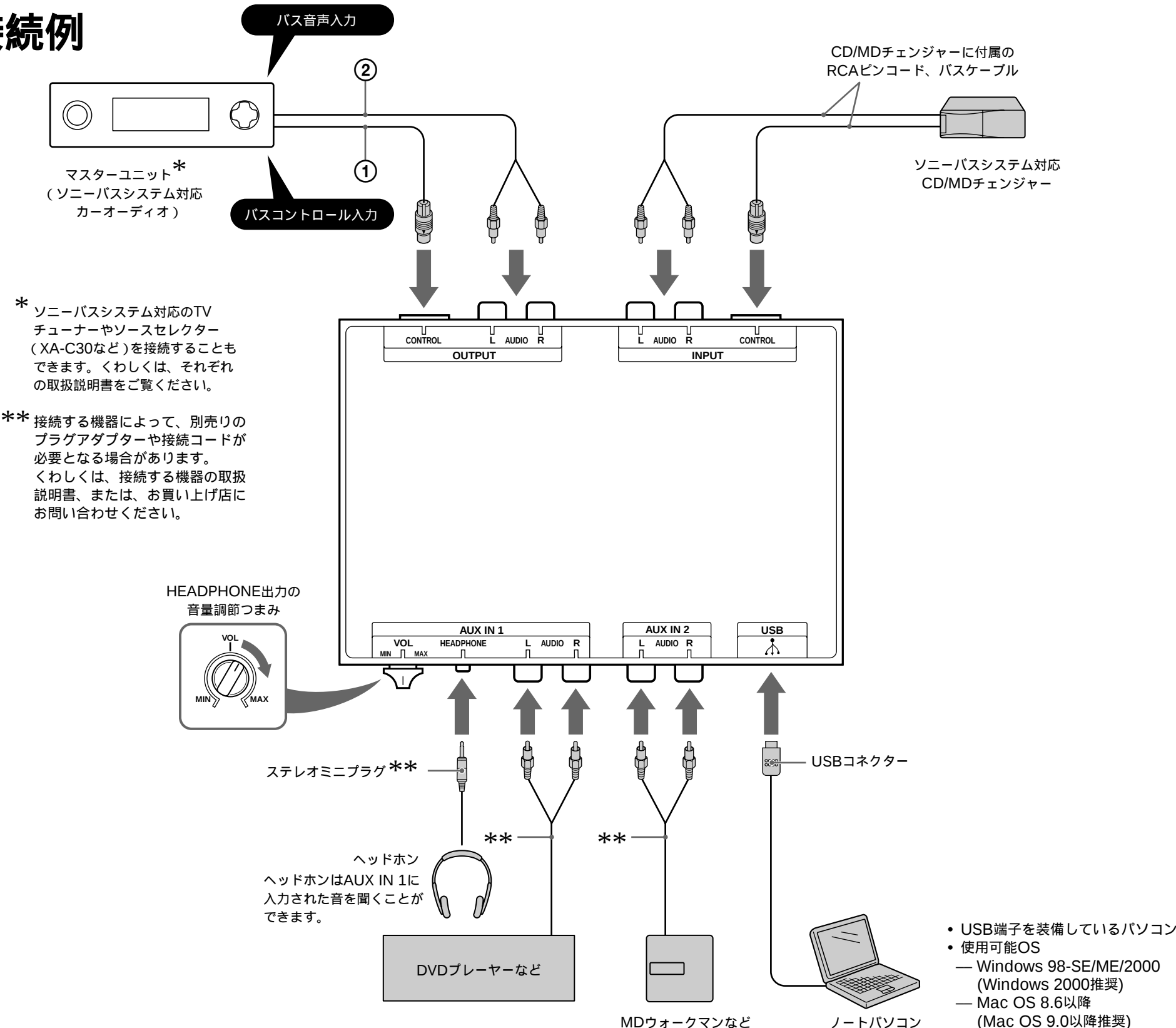
お問い合わせはお客様ご相談センターへ

- ナビダイヤル……………0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- 携帯電話・PHSでのご利用は……03-5448-3311
- Fax ……………0466-31-2595

受付時間：
月～金
9:00～20:00
土・日・祝日
9:00～17:00

<http://www.sony.co.jp/>

接続例

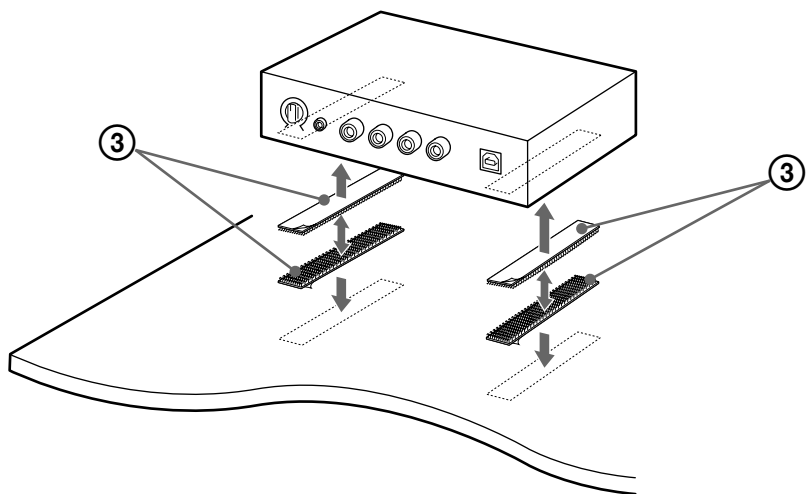


助手席などの下に本機を取り付ける

- こんな取り付け場所はお避けください
- 運転の妨げになる場所
 - 同乗者の安全を損なう所
 - ほこりの多い所
 - 磁気を帯びた所
 - 直射日光やヒーターなどの熱が当たる所
 - 雨が吹き込んだり、水がかかる所、湿気の多い所

本機の底面と車両側の取り付け面（助手席下のカーペットなど）に、付属のマジックテープ③をイラストのように貼り合わせ、本機を固定します。

マジックテープの取り付け面は、きれいにしてから貼り合わせてください。



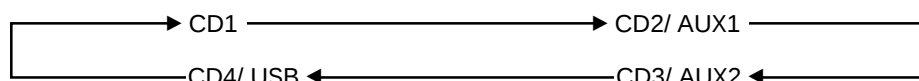
使用上のご注意

- 本機のUSB端子に接続したノートパソコンの音声ファイルを再生するには、下記の手順で操作をおこなってください。
 - 1 マスターユニットのMODEボタンで「USB」を選ぶ。
 - 2 パソコン側の再生ソフト（Windows Media Playerなど）を起動する。
 - 3 音声ファイル（MP3など）を再生する。
先にパソコンで音声ファイルを再生してからマスターユニットで「USB」に切り換えると本機が認識せず、音が出ないことがあります。
- 本機に接続した機器ごとに音量が異なるときは、接続した機器側の音量を調節してください。またAUX IN 1とAUX IN 2では音声出力が異なりますので、AUX IN 1にはソニー製車載DVDチェンジャーを、AUX IN 2にはMDウォークマンなどのポータブル機器を接続してください。
- 本機のAUX IN 1, AUX IN 2, USB端子に接続した機器の再生中に、CDのカスタムファイル関係の操作はおこなわないでください。不具合が発生した場合は、マスターユニットのSOURCEボタンで再生中の機器を再度選択してください。

マスターユニットで本機をつないだ機器を選ぶ

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押して、「CD」を選ぶ。
- 2 MODEボタンを繰り返し押して、聴きたい機器を選ぶ。

ディスプレイの表示例



ちょっと一言
ソニーバスシステム対応の機器を選ばと、自動的に再生が始まります。

- 3 2で選んだ機器を再生する。
再生のしかたについて詳しくは、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- 4 マスターユニットの音量と、接続した機器の音量を調節する。